7．2　作業結果の発注者への報告

関係規程：法第18条の23第１項　／　法施行規則第16条の16　／　施行通知　／　国マニュアル「２．２．12.⑴」

特定工事の元請業者は、特定粉じん排出等作業の完了後に発注者へ作業結果を報告し、その写しを保存する必要があります。

報告方法	書面（電磁的記録による報告も可）
報告時期	特定粉じん排出等作業完了後の遅滞ない時期
報告事項	●特定粉じん排出等作業が完了した年月日
	●特定粉じん排出等作業の実施状況の概要※1
	●除去等の完了の確認者の氏名及び確認者が必要な資格を有することを明らかにする事項（受講した石綿作業主任者技能講習の講習実施機関の名称、一般社団法人日本アスベスト調査診断協会に登録された者については、その旨）
写しの保存期間	特定工事が終了した日から３年間（電磁的記録による保存も可）

※１　「３．３　調査結果の発注者への説明」で説明したとおりに除去等作業を完了したか否か、説明と異なる対応を行った場合や異常が発生した場合はその内容等を報告します。また、必要に応じて、作業状況の実施状況を確認できる写真等を用いて報告します。

特定粉じん排出等作業完了報告書（例）

特定粉じん排出等作業完了報告書　**記　載　例**

○○年　○○月　○○日

（発注者）
株式会社△△管理　代表取締役　発注　太郎様

（元請業者）　氏名　○○建設株式会社
代表取締役　環境　太郎
（法人にあっては、その代表者の氏名）

ご依頼のありました特定粉じん排出等作業について完了したので、大気汚染防止法第18条の23に基づき報告いたします。

1　特定粉じん排出等作業の概要

名　　称	株式会社△△管理本社ビル解体工事	
所　在　地	札幌市中央区北○条西○丁目○番○号	
除去等作業者	□ 元請業者	（同上）
	■ 下請負人	○○株式会社　代表取締役　○○　○○ （法人にあっては、その代表者の氏名）
作業概要	別紙のとおり	
作業完了日	○○年　○○月　○○日	
申し送り事項	以下を除き、作業計画のとおり作業を実施しました。 ・軒天の石綿含有スレート板について、固定していた釘が錆びており、作業計画で示した「原形のまま取り外す」ことが困難であった。そのため、散水等で湿潤化を行いながら、バールで一部破断して取り外した。 （作業計画と異なる措置、異常時の対応等）	

2　石綿含有建材の取り残しがないこと等の確認

確　認　日	○○年　○○月　○○日	
確　認　者	氏　　名	○○建設株式会社　○○　○○ （法人に所属している場合は氏名のほか法人名）
	受講した講習実施機関名称	○○講習センター （確認者が登録規定に基づく講習又は石綿作業主任者技能講習を受講した講習実施機関）

この書面の説明を受けました。

○○年　○○月　○○日

発注者氏名　株式会社△△管理　代表取締役　発注　太郎

※本様式は本マニュアル表紙のURL先からダウンロードできます。

その他、以下の書類を添付します。

●作業状況の実施状況を確認できる写真等

関係書類一式（例）

写真等による作業状況の記録

特定粉じん排出等作業完了報告書　**記　載　例**

○○年　○○月　○○日

（発注者）
株式会社△△管理　代表取締役　発注　太郎様

（元請業者）　氏名　○○建設株式会社
代表取締役　環境　太郎
（法人にあっては、その代表者の氏名）

ご依頼のありました特定粉じん排出等作業について完了したので、大気汚染防止法第18条の23に基づき報告いたします。

1　特定粉じん排出等作業の概要

名　　称	株式会社△△管理本社ビル解体工事	
所　在　地	札幌市中央区北○条西○丁目○番○号	
除　去　等 作　業　者	□ 元請業者	（同上）
	■ 下請負人	○○株式会社　代表取締役　○○　○○ （法人にあっては、その代表者の氏名）
作 業 概 要	別紙のとおり	
作業完了日	○○年　○○月　○○日	
申し送り事項	以下を除き、作業計画のとおり作業を実施しました。 ・軒天の石綿含有スレート板について、固定していた釘が錆びており、作業計画で示した「原形のまま取り外す」ことが困難であった。そのため、散水等で湿潤化を行いながら、バールで一部破断して取り外した。 （作業計画と異なる措置、異常時の対応等）	

2　石綿含有建材の取り残しがないこと等の確認

確　認　日	○○年　○○月　○○日	
確　認　者	氏　　名	○○建設株式会社　○○　○○ （法人に所属している場合は氏名のほか法人名）
	受講した講習実施機関名称	○○講習センター （確認者が登録規定に基づく講習又は石綿作業主任者技能講習を受講した講習実施機関）

この書面の説明を受けました。

○○年　○○月　○○日

発注者氏名　株式会社△△管理　代表取締役　発注　太郎